

---

## 第1地域 RRFC 便り 11月号

---

### 【ロータリー財団月間に当たり】



(中谷研一第1地域 E/MGA。第2550地区 PDG)

### 恒久基金について

第1地域 E/MGA PDG 中谷研一(第 2550 地区足利東 RC)

E/MGA は、Endowment/Major Gifts Adviser の略語で、正式名称は「恒久基金/大口寄付アドバイザー」です。E/MGA は地域リーダーチーム 4 役の一員で、財団担当職員と協力し皆さんの寄付推進を支援します。

E/MGA の役割は、(1)寄付者見込者の特定と個人プランの作成、(2)レベルアップの方策、(3)大口寄付機会の紹介、(4)10,000 ドル以上の大口寄

付、そして 25,000 ドル以上の冠名基金を含む恒久基金への寄付を募る等です。

今回は**恒久基金**について簡単にお話します。1917 年アーチ・クランプ会長は“世界でよいことをする”目的でロータリー基金を設立、1928 年にはロータリー財団(TRF)と名称変更されました。その後、1981 年 TRF は“**恒久基金**”を設立しました。恒久基金は元金が支出されず、その利用可能な収益の一部が TRF プログラムを恒久的に支えることで“**ロータリーの未来を支える**”、またその投資益で“**地域社会の明日をささえる**”ことになり、非常に有益なプログラムの一つです。恒久基金はすべて運用され、その“**利用可能な収益のみ**”が国内外で実施される皆様の奉仕活動に利用されます。個人の基金のはかに、地区の DDF から 25,000 ドルで地区の冠名基金を設立することも可能です。冠名基金 25,000ドル以上のご寄付は、①重点分野、②国際財団活動資金(WF)、③シェア、④ロータリー平和センター等を寄付先に選択することができます。

TRF は皆様のロータリー活動を支援し、皆様と共に“世界でよいことをする”ため活動しています。今後も皆様のご理解とご支援をよろしくお願い致します。(中谷研一記)

## 【補助金に関するお知らせ】

・国際財団活動資金(WF)の授与額に下限がなくなったことなどを含め地区 補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件が更新されましたのでご確認ください。

・グローバル補助金を受領する銀行口座情報の提出方法が変わりました。申請書の審査段階で銀行口座の情報の提出することになりましたので、提唱クラブまたは地区にて、補助金を受領し資金管理を行う場合は、「補助金 センター」から銀行口座情報と指定された口座署名人の氏名をご提出ください。こちらは承認されたグローバル補助金の支払を迅速に行うための手続きで、銀行口座情報の提出は、補助金の承認を保証するものではありません。提唱者がクラブの場合はクラブの、地区の場合は地区の補助金専用口座を利用します。合わせて資金管理を担当する署名人2名をご入力ください。署名人は、口座を所有する提唱者の会員でなければなりません。

## 【補助金による旅行についてー1】

奨学生、ロータリー平和フェローを含め、ロータリーの費用によるすべての旅行は、ケースバイケースで承認されます。ロータリーの費用による旅行に関するご質問は、該当するプログラムの担当職員までお問い合わせ

ください。（財団 NEWS10月号から転載）

## 【補助金による旅行についてー2】

地区補助金またはグローバル補助金で旅行する人は、国内旅行・海外旅行の交通費を補助金で賄うことができます。旅行をともなう補助金の申請書は、手続きにかかる時間を考慮し、旅行開始日の 90 日前までに提出してください。

補助金が承認され次第、航空券の予約手続きを始めることができます。

**補助金が承認される前に発生した経費に補助金を使うことはできません**

**のでご注意ください。**また、[ロータリー財団地区補助金・グローバル補助金の授与と受諾の条件で定められた旅行方針を読み](#)、それに従うことが期待されています。

### 航空券の予約手続き

ロータリーの補助金で旅行する人は、各自で航空券を予約する必要があります。航空券の予約には、国際ロータリー・トラベルサービス(RITS)を利用することもできます。

「[Travel Ban List\(旅行禁止国・地域のリスト\)](#)」で、目的地への旅行が許可されているかどうかをご確認ください。（My Rotary から転載）

## 【ポリオ根絶のために自転車をこぎつづける】



(ジュン・ヒューコ

事務総長)

コロナ禍により、この 1 年間に本当に多くのことが変わりました。毎年恒例の [El Tour de Tucson](#) 自転車レースでの Miles to End Polio (自転車をこいでポリオを根絶) が延期されたのも、その一つです。2013 年以来、私は毎年、世界中のロータリー会員や国際ロータリー事務局の熱心なスタッフたちとともに、El Tour de Tucson レースに参戦してポリオ根絶を支援してきました。これまでに、「ポリオのない世界」の実現のために Miles to End Polio を通じてみんなで集めた資金は、5800 万ドル以上に上ります (ビル&メリンダ・ゲイツ財団からの上乗せを含む)。

今年のイベントは延期となりましたが、ポリオ根絶への募金に対する私の

コミットメントに変わりはありません。そこで今年は、10月24日の世界ポリオデーに、募金を目的として単独で42マイル(約67.6キロメートル)を自転車で走破することにしました。この旅は、コロナ禍にも負けずにポリオ根絶を支援してくださっている世界中のロータリー会員への感謝と称賛の意味もあります。

イリノイ州北部での私の自転車での旅を、フェイスブックと[ツイッター](#)をご覧ください。

今回は、仲間同士で募金ができるロータリーの新しいサイト [Raise for Rotary](#) を通じて募金をします。皆さんも、このサイトでオリジナルの募金ページをつくり、ソーシャルメディアでシェアしたり、ポリオ根絶などロータリー財団への寄付を募ることができます。スマートフォンやタブレット端末でも簡単に使えます。Raise for Rotary は現在英語のみで、ご寄付も米ドルのみですが、2021年にはほかの言語や通貨でもご利用いただけるようになる予定です。

皆さんもロータリー独自のこの募金ツールを活用して、世界ポリオデーにポリオ根絶への募金を行っていただければ幸いです。可能な方は、早速、[Raise for Rotary](#) でオリジナルの募金ページをつくり、ご家族やご友人とシェアしてください。

Raise for Rotary の[私の募金ページ](#)や [EndPolio.org/ja/donate](https://EndPolio.org/ja/donate) から、世界ポリオデーを応援していただくことができます（会員がこれらの方法で寄付した場合、認証の対象となりますので、My ROTARY アカウント用の E メールを必ずご使用ください）。世界ポリオデーの推進方法を知りたい方、または地元でのイベント情報をお寄せくださる方は、[EndPolio.org/ja](https://EndPolio.org/ja) からお願いします。（ロータリーボイスより転載）

### 【第3490地区島内のポリオサイクリングが無事成功】



(私と同期の洪清暉 PDG・E/MGA)

ポリオを根絶するサイクリングイニシアチブの成功を参加者と喜ぶ洪 PDG。洪 PDG はいつも素晴らしい活動をされるロータリアンです。

2014年の1月国際協議会で偶然取り合わせたのがご縁でした。私は娘のさやかと参加していました。「洪(オルソーPDG)と娘が英語で話をしていて、お父さんと友達になると話をしているので、お父さんは耳が悪くて話が聞こえないと言うとそのお隣のヤン奥様が私は日本語が話せるよ！」とそれから大切なお友達になりました。

Brian Chen ガバナーと奥様も一緒に、このレースに参加されました。

ブライアンガバナーは昨年の我が地区の地区大会にもご夫妻で参加下



さいました。オルソーPDG ご夫妻共々、私が台湾にお邪魔する度に一緒下さり、貴重な時間を共有しています。素晴らしいリーダーシップを発



揮され、このサイクリングイニシアチブの成功に尽力されました。



(左側の方は友人の洪さんです)

RID3490「2020 年島内のポリオサイクリングを根絶するイニシアチブ」が成功に終了しました。『今回の主催者、ニューノースサイクリングソサエティと裏側のチーム、ブライアンガバナー夫妻がフル参戦し、206名の参加者全員がゴールして目標を達成しました』と報告が入りました。写真左側は私の友人でスミさんです。

スミさんからの情報によりますと、206名が参加され(ロータリアン、ご夫人、ご家族)と伺いました。26日にはご苦労様会が開催され、席上100万円(日本円で約300万円)が募金され、ポリオ根絶の使徒指定寄付に送られると話されていました。

この記事の初めにご紹介した、ジュン・ヒューコ事務総長が毎年参加しているポリオ根絶のサイクリングイニシアチブは世界中に広がりを見せてい

ます。日本では余り耳にしない活動ですが・・・どこかで実施されているならお知らせいただけたら幸甚に存じます。(日本の道路事情が悪いためかもしれないと・・・思ったりはしています)これによってロータリーの認知度は爆発的に向上されていると考えています。日本は昔から陰徳が美德とされていた時代が長く続いていました。この事(サイクリングイニシアチブ)を通じてもう少しロータリーの広報について一考すべきではと感じました。

(羽部)

## 【2020-21年度第1地域 RRFC の目標と確認】

1. ポリオ根絶活動、補助金、平和センターといった財団活動を**5つ**推進することで、ロータリーのインパクトに対する認知を高める。
2. ポリオ根絶ゾーンコーディネーター (EPNC)との協力の下、ポリオプラスへの寄付を**5%**増加させる。
3. 担当地域における年次基金への寄付総額を**5%**増加させる。
4. グローバル補助金への参加を各地区につき**3クラブ**増加させるよう地区リーダーに奨励する。
5. 地区財団活動資金(DDF)の使用を**5%**増やすよう地区リーダーに奨励する。

1～5の各項目について第1地域の RRFC としての目標です。第1地域の地区リーダーと共にこの情報を共有してロータリー財団への一層のご理解とご協力を「世界で良いことをしよう」推進するための機会となることを心から期待するところです。また 11 月は「ロータリー財団月間」です。

各クラブが掲げているロータリー財団への目標について、地区ガバナー、地区財団委員長（地区財団小委員長を含めて）、地区ガバナー・エレクト、ガバナー補佐と話し合い、目標達成に向けての取り組みを推進戴けます様お願い申し上げます。（羽部）

## 【ロータリー財団2020年 10 月の世界報告分析】

地域のニーズに応えるためにロータリー財団の補助金プログラムにご参加いただき、管理委員会に代わって心より感謝申し上げます。

2020 年 10 月に実施された世界報告分析に関する最新情報をお伝えいたします。この報告は、補助金プログラムの報告要件について各地区の順守状況を調べるために、年 4 回の四半期報告を通じて行われます。

報告の提出が遅れている補助金について報告義務があることを、皆さま

より地区内クラブにお伝えいただけますようお願い申し上げます。前回の支払い期日、または報告期日より 18 カ月以上が過ぎている全補助金について、報告を再度お願いする書簡を、数日以内に配布する予定です。貴地区の補助金に関わる書簡を送る際には、その都度、同様のものを地区ガバナー宛てにお送りいたします。

第2500地区、第2510地区、第2520地区、第2530地区、  
第2540地区、第2550地区、第2560地区、第2570地区、  
第2790地区、第2800地区、第2820地区、第2830地区

第2840地区からは100%の補助金の報告提出をいただいております。  
ここにご協力に感謝を申し上げます。

尚、第2770地区は5件中1件の報告が未提出の連絡がありました。

第2770地区の1件については、相手国側の問題で遅れている報告がありました。近いうちに完了する情報を得ております。

これで私の担当する全ての地区が4半期の報告を済ませていることとなります。各地区のご尽力に対して心からの感謝を申し上げます。

今後の補助金の報告に付きましても宜しくようお願い申し上げます。

(羽部)

## 【第2510地区ポリオ根絶チャリティーコンサート開催】



**ポリオ根絶  
チャリティーコンサート**  
2020年10月22日(木) 17:30開場 18:00開演  
プレミアホテルTSUBAKI-札幌- 地下1F カメラア

会費 7,000円 (お食事代・  
寄付を含む)  
申込先 (メ切:10月10日)

Mail ta24ay18ta20@  
yahoo.co.jp

FAX 011-816-6778  
(美國いとう内科)

ヴァイオリン 杉田 知子  
ピアノ 矢崎 有佳

美瑛市出身。フェリス女子短期大学音楽科卒業。北本和彦、久保田良作各氏に師事。ソロ・室内楽を中心に道内外で活躍。クラシックのみならず、ポピュラーやジャズなどジャンルを越えたレパートリーを持つ音楽家。

1994年、女帝だけの音楽団楽団「カルテット・クオー」を結成、主宰し、2004年北海道文化財団はっぴいどう移動小劇場専攻音楽部門で種賞団体となる。これまでに多くのアーティストと共演し、レコーディングの参加も多数。

2002年に自身の1st アルバム「Memories of Northern Lake」をジャズギタリスト佐島明夫とカリフォルニアで収録。2012年、再び佐島明夫 (gd) ハービー・ニクス (bs)、アーン・ジャクソン (dr) と佐島明夫の2nd アルバム「Fall Autumn Leaves」を発売。2020年1月ソロアルバム「Feel at Home」をリリース。近年では、加藤登紀子50周年コンサート、NHK TV「北の大地のコンサート」、札幌消防音楽隊との共演等で音の可能性を追い求めている。景色のながれる音楽を届け、毎年開催しているライブコンサートは、「命」を重ねるごとに音楽感が磨らんでいる。また、身障者施設・介護施設・病院・学校・幼稚園への訪問演奏も積極的におこなっている。社内でボランティアミュージックスクール「アドバイザ」スタッフ講師、伊達メセバファミン講座(2004-2008)。

10月24日は世界ポリオデー

主催 国際ロータリー2510地区 ポリオプラス委員会

Rotary  
国際ロータリー2510地区

END POLIO NOW

10月22日午後6時からプレミアホテル TSUBAKI 札幌で開催、福井敬悟地区ガバナーの挨拶、伊藤俊道地区ポリオプラス委員長から「ポリオと現況について」の話しを聞き、第1地域羽部大仁 RRF 乾杯で食事に移りました。食事中ポリオ根絶のための「募金箱」が食卓に回り、会費に含まれた

チャリティを含め 10 万円がロータリー財団にポリオ使徒指定寄付として送金することになりました。皆様のご好意に深甚なる感謝とお礼を申し上げます。午後7時からはコンサートの開演です。バイオリン杉田知子、ピアノ矢崎有佳による素晴らしい楽曲が約1時間演奏され、お二人の奏でる音響にいつしか酔いしれて時間の経過を忘れするほどでした。



最後に参加者一同で「集合写真」ポリオ根絶まであと少し！



今回のチャリティーコンサートの主催は地区ポリオプラス委員会でしたが、ポリオ根絶のチャリティーコンサートを切望した福井敬悟地区ガバナーの願いによるところでした。

福井ガバナーご夫妻と演奏者の杉田さんと矢崎さん出村地区財団副委員長と私です。一番端の太って写る私は前に出過ぎですね！

(羽部)

## 【子規の句に柿の絵を描きました】



(子規の句と柿)

昨年は2014-15年度に描いた柿を転載して使いましたが、今年は2020年版として描くことにして、今月も正岡子規の句を載せました。柿の句と言えば「柿食えば 鐘が鳴るなり 法隆寺」です。日本を代表する俳句は、芭蕉の「古池や 蛙飛び込む 水の音」と子規の「柿食えば 鐘が鳴るなり 法隆寺」だと言われています。よほどの柿好きだったようです。

晩年は脊髄カリエスのために動くことも大変だったようで、食欲もなくなり食べたい柿も食べられなくなっていたとものの本で読んだことを思い出します。一度に5個も食べるほどだと・・・今回の「三千の 俳句を閲し 柿二つ」これは三千もの選句をして、それを全部読み終えて、柿でも食べようか？と昔なら5個食べたいが、今夜は2個だ。普段は蒲団の上が動ける

範囲で、外界の様子は見舞客や家族、それに手紙や印刷物で知ることしかができなかったと想像されます。「初なりの 柿を仏に そなえけり」と柿を仏前に供えて後生を願ったと思われます。渋柿の句も詠んでいます。「渋柿は 渋にとられて 秋寒し」この句も晩年のものと思われます。子規は面白い人間だと以前から感じている。少しオーバーなところもあって面白い。この句は、渋柿でも、もしかしたら少しは甘いかもとかじって見ると、残念！渋い。自分は悲しいと詠ったと思います。渋柿で思い出すのは昔、お寺に来ていた布教使先生が「渋柿の 渋そのままの 甘さかな」と何度も話すので今でも憶えています。これは、渋柿の渋が、やがて渋そのままに甘さに変化すると言うのです。これは煩惱具足のわれらは、いくら素晴らしい法(のり)を聞いても直ぐに元の自分に戻ってしまう。しかし、お話を聞いているうちに、毒蛇悪竜のような心が転ぜられて徳となるのだ。と話しているのです。「無碍光の利益より 威徳広大の信を得て 必ず煩惱の氷溶けすなわち菩提の水となる」親鸞聖人のご制作された高僧和讃「曇鸞章」に謳われた心です。無碍光(阿弥陀様の光)という利益(働き)によると、威徳(素晴らしい威力)が広大の信心が得られ、必ず煩惱(氷に喩え)の氷が溶けて、真実の水となるのです、悪を転じて徳となるのです。(羽部)